

みなさん、こんにちは。

記者の皆様には、お忙しい中、本日の定例記者会見にご出席いただき、誠にありがとうございます。

会見項目の発表に移る前に、市よりお知らせをさせていただきます。

既にプレスリリースさせていただいておりますが、6月8日に発表された、全国の優れた日本ワインを生みだす造り手を表彰する第9回日本ワイナリーアワード2026において、牛久シャトーワイナリーが3つ星を受賞いたしました。茨城県内で受賞したワイナリーは三場であり、牛久シャトーワイナリーを広く知っていただく機会となりました。

今後も牛久シャトーが市民だけでなく、多くの皆さまから親しまれる場所となるよう、取り組んでまいります。

また、その他の項目にございます第42回うしくかっぱ祭りにつきましては、牛久市にとって最大のイベントであり、暑熱対策を万全に、実施に向けて準備を進めております。

さらに、新たな取り組みとして「おやこ広場」を設け、ステージ発表の場所や子どもたちが楽しめる広場を設置いたします。ほかにも、昨年に引き続き、河童ばやし踊りパレードでは当日でも参加可能な「飛び入り参加枠」を設け、どなたでも気軽にお楽しみいただけるなど、うしくかっぱ祭りを存分に楽しんでいただける催しとなっております。

今年は7月25日（土）、26日（日）に開催となりますので、夏の風物詩を感じていただければと存じます。

詳細につきましては、この後実行委員会より発表がございます。

そして、今週末には牛久市市制施行40周年記念式典を開催いたします。

式典では、第1部小学生による絵画制作の発表や、中学生による「ふるさと牛久」に関するプレゼンテーションを実施いたします。

また、昨年度から実施しておりました「うしくと私のフォト&エピソードコンテスト」の表彰式や、「市公式キャラクター「かっぱのキューちゃん」新デザイン投票結果の発表も併せて執り行います。

第2部では、ダンスや書道パフォーマンスのほか、「QuizKnock」のメンバーを招き「牛久クイズ王決定戦！」を行うなど、市民の皆さまにお楽しみいただける内容となっております。

この記念すべき日を市民の皆さまとともに祝い、楽しみながら牛久市を振り返る特別な機会となる催しとしておりますので、ぜひ取材方お願い申し上げます。

さて、本日の会見では、私から1項目について発表させていただきます。

電子母子手帳「うしくすまいるアプリ」の導入についてです。記者会見資料1の2ページをご覧ください。

このアプリは、妊娠中の方や子育て世帯、またそのご家族の方が、スマートフォン用アプリ「母子モ」をダウンロードしご利用いただくサービスで、令和8年7月1日より開始いたします。

アプリの導入は、安心して子育てができるよう妊娠中から子育て期までのサポートを目的としています。

スマートフォンの利便性を活かして、妊娠中の経過やお子さんの成長の確認、予防接種の管理が簡単にできるとともに、妊娠週数やお子さんの月齢に合わせた情報を手軽に受け取れ

るようにすることで、負担や不安を軽減し、安心して子育てができるようサポートします。

主な機能は次の４点です。

記者会見資料１の３、４ページをご覧ください。

第一に、妊娠中や子育ての記録ができ、家族で共有できる機能です。妊娠中の経過やお子さんの体重を記録しグラフで確認することや、お子さんの成長を写真つきで記録することができ、遠方の家族とも共有できます。

第二に、予防接種のスケジュール管理です。アプリに保護者の方ご自身でワクチン接種日を記録すると、次回の予定を表示してくれます。

第三に、牛久市の子育て支援情報を手軽に入手できます。

市内のイベント情報のお知らせが届いたり、子育て広場や保育施設、予防接種実施医療機関等の検索を行うことができます。

第四に、妊娠や子育てに関する相談や教室の予約です。

こどもの未来応援センターで行っている妊娠届出時の面談や、妊娠・子育てに関する相談や教室の予約を、アプリから行うことができます。

紙の母子健康手帳と合わせてお使いいただくことで、妊娠中から子育て期までをサポートする便利なアプリとなっておりますので、妊娠中の方や子育て世帯のご家族の方は、ぜひダウンロードのうえ、ご活用ください。

私からの発表は以上です。